

20mm

<査読論文・報告論文共通>

※ヘッダー部(論文番号、マーク等)は事務局で一括入力しますので記入しないで下さい。

(改行)

(改行)

15mm

寒地技術論文・報告集 論文原稿執筆要領 (16pt)

15mm

Guideline for Manuscript and Japanese Paper Sample of the Cold Region Technology Conference (10pt)

寒地太郎¹, 凍山雪子² (11pt)

Tarou. KANCHI¹, Yukiko. TOHYAMA² (9pt)

¹寒地技術大学(9pt)

¹University of Cold Region Technology (9pt)

²寒地技術コンサルタント株式会社

²Cold Region Technology Consultants Co., Ltd.

1. はじめに

本要領は、寒地技術シンポジウム論文・報告集の原稿用書式を示したものです。本論文原稿は「寒地技術論文・報告集 vol.38 (CD-ROM)」に収録いたします。

また原則として、タイトル及び本文には機種依存文字を使用しないで下さい。内容上、外字、旧字体、JIS 第2水準文字等を使用する場合は、ビットマップ画像の埋め込みとして下さい。

2. 用紙、頁数、レイアウト

(1) 用紙サイズ、枚数

紙面サイズはA4判(左右210mm, 上下297mm)とし、マージン(余白)を左右15mm, 上20mm, 下15mmの枠内に、54字×47行の2段組み(片段26字+段間2字+片段26字)で作成下さい。頁数は**6ページ以内(表紙含む)を厳守して下さい**。これは図表、写真なども含めた総ページ数です。

機種依存文字例:

①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㊤㊦㊧

I II III IV V VI VII VIII IX X i ii iii iv v vi vii viii ix x

ミリキロセンチメートル アンペアワットワットコールド センバニシギ mmcmkmmgkgccm²

平成No.K.K.Tel(株)有(代)明治大正昭和™ ©®

(2) フォント

タイトル・本文のフォントは、以下のフォント使用を原則とします(これ以外のフォントを用いるとPDF出力時にファイルサイズの超過や文字化け等を起こすおそれがありますのでご注意下さい)。本文フォントは明朝体10ポイントのフォントを使用して下さい。

(4) タイトル部分のレイアウト

以下の順に記載して下さい(全てセンタリング)。

(改行, 2行分スペース)

和文タイトル: ゴシック・サンセリフ体

16ポイントフォント

英文タイトル: サンセリフ体10ポイントフォント

(改行, 1行分スペース)

和文著者名: 明朝体11ポイントフォント

英文著者名: セリフ体9ポイントフォント

和・英文著者所属: 明朝・セリフ体9ポイントフォント

<和文>

- Windows : MS 明朝, MS ゴシック
- Macintosh : 細明朝, 平成明朝, 中ゴシック, 平成角ゴシック

<英文>

Times New Roman, Times, Arial, Helvetica, Symbol

3. 連絡先

1 ページ目下段を利用し、著者の連絡先を記入して下さい(下記入例参照)。

4. 数式

簡単な式は1行, 上ツキ又は下ツキのある式及び簡単な分数式は1.5行, 複雑な式は2行とするなど調和のとれたものとして下さい。

寒地太郎(寒地技術大学)

〒001-0011 札幌市北区北11条西2丁目2番17号

tel: 011-738-3363 fax: 011-738-1889 e-mail: ctc-01@decnet.or.jp

15mm

←ページ番号は事務局で入力しますので記入しないで下さい。

5. 章・節

小見出しは原則として下記に従って左側に寄せて表記して下さい。

章	1	2	3
節	1. 1	2. 2	3. 3
小見出し	(1)	(2)	(3)

6. 文体

文章は平易な口語体で書き、漢字はなるべく常用漢字、かなは新かなづかいとして下さい。また、単位は SI を用いて下さい。

7. 外国語

外来語で日本語として広く通用しているものはカタカナ書きとします。固有名詞及び訳語の定まっていないものは原語のままに結構です。

8. 図表

図表は本文引用文章と同じページに配置することを原則とします。

図表の線の太さ、文字の大きさは判別しやすいものとなるようご確認下さい。特にグラフ等の作成にあたっては、必ず**凡例や構成要素が判別できるかどうか**をご確認下さい。

図表には番号だけでなく邦文又は英文の表題もしくは説明を入れて下さい。図の場合は図の下に

Fig.1 又は図- 1

表の場合は表の上に

Table.1 又は表- 1

として下さい。

図表及び写真の幅は、本要領のように26文字分か54文字分の幅(1段/2段)のどちらかに統一して下さい。

9. 文献

参考文献は本文中に**必ず番号をつけ**、末尾に一括して記載して下さい。著者名、文献名、会議名、巻、号、発行年まで正確に記入して下さい。

10. 提出について (PDF 作成)

原稿は Acrobat Distiller もしくは Adobe PDF を使用し PDF 化して下さい (PDF のバージョンは、1.3 以上 1.6 とし、「オブジェクトレベル圧縮」機能は使用しないで下さい)。なお、制作データ (MS ワード等) のご提出をお願いする場合がございますのでご了承下さい。

※PDF 化が行えない場合は事務局までお知らせ下さい。

a. 画像解像度の設定・容量

画像解像度は 300dpi 程度を推奨します。PDF 出力後のファイルサイズは 10MB をめどとして下さい。**但し、論文内容上必要な場合は上記の限りではありません。**

b. ファイル情報の設定

論文番号、ページ番号を事務局側で挿入します。パスワード等の設定は行わないで下さい。また、外部リンク (ウェブアドレス、メール) などは書きこまないで下さい (本文内注釈リンク等は結構です)。

c. 投稿

論文投稿用アドレス宛にメールいただくか、CD-ROM 等にコピーの上、郵送にてご提出下さい。

【本論文原稿】

締切：2022 年 10 月 19 (水)

→ PDF ファイル、A4 判 6 ページ以内

※ 査読論文ご登録の方は「論文概要 (概要集用)」と併せてご送付下さい。

論文送付先

e-mail: ctc-38paper@decnet.or.jp

〒001-0011 札幌市北区北 11 条西 2 丁目 2-17
セントラル札幌北ビル 3F
一般社団法人北海道開発技術センター
寒地技術シンポジウム担当係

ご不明な点は、下記までお問い合わせ下さい。

(一社) 北海道開発技術センター内
寒地技術シンポジウム担当係

TEL: 011-738-3363 FAX: 011-738-1889

e-mail: ctc-01@decnet.or.jp

論文担当：向井、新森

